

平成27年度 市営地下鉄における夏の節電対策について

[平成27年6月5日]

今夏の電力需給の見通しとして、関西電力管内においては、企業や家庭における節電の定着や他電力会社からの応援融通等により、電力の安定供給に最低限必要とされる予備率3%が確保される見通しです。しかし、予備率3%では発電所トラブルなどによる突然の電源脱落や気温の急変動に対応することが困難な状況です。そのため、安心して安定的な需給状況を維持するため、今夏についても、交通局では次のとおり、お客さまサービスへの影響を避けつつ節電対策に取り組みます。

市営地下鉄における節電の取組み

■実施期間：平成27年7月1日(水曜日)～9月30日(水曜日)の平日

区分	取組内容	1時間あたりの削減電力(kW)
駅施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅構内の照明の一部取り外し</li> <li>・ 省エネ型照明器具に更新</li> </ul>	1,190
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 券売機の稼働台数制限</li> <li>・ 自動販売機ディスプレイの消灯</li> </ul>	130
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅冷房の設定温度の変更(28→29℃)を含む冷房装置の運転スケジュールの調整</li> <li>・ 換気機の一時停止を含む運転スケジュールの調整</li> </ul>	6,710
車両	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全列車省エネ車両による運行</li> <li>・ 車内冷房温度の調整</li> <li>・ 車内照明のLED化</li> </ul>	1,390
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 列車の回生エネルギーの再利用による省エネ</li> </ul>	210
合計		9,630※

※ 平成22年度の夏期における12時から15時の1時間当たりの使用最大電力(約90,000kW)の約10%の削減を目指します。

今後とも市営交通事業に対しまして、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。